

# 理研会報

行  
發印教研務局  
理科研究部  
成田市立成田小学948号  
成田市草町948号

## 平成元年度をふりかえつて

理研究部副部長 石田政光（佐倉小）

平成元年度も残すところ一ヶ月足らずとなり、新しい年号になつてからの初年度が終わろうとしています。

会員の皆さんは今頃学期末処理の忙しい毎日を過ごしていらっしゃるかと察します。

今年度の理研究部の行事も、無事に終了しますことはひとえに会員の皆さんのお陰とこの紙面を借りて心よりお礼を申し上げます。

さて、今年度の研究部テーマは昨年に引き続き「子どもたちが興味を持ち、主体的に参加する理科学習はどうすればよいか」ということでした。このテーマのもとで今年度の研究が進められました。

○今年度から二ヵ年にわたり、四街道市立大日小学校が印教連指定研究学校として研究を進めております。

「自ら考え、働きかける楽しい理科学習をめざして」というテーマのもとで、大日小学校の先生方がいして今年度のまとめとします。

各部会の事業報告	第1一部△云	第1一部△云
平成元年度	各部会の事業報告	平成元年度
○理部主任会	六月九日、間野台小学校に小中学校の理部主任が一堂に会し、各校の理研究部やその取り組み、部会行事等について話し合つた。	○理部主任会
○実技研修会	白井中学校を会場として開催した夏季休業中の研修の一環として五十余名の参加者のもと、小学校は森本、梅里両先生の指導で、天体望遠鏡・赤道儀の使用、熱気球の製作などを行なつた。中学校は川崎先生の指導のもと造岩鉱物の抽出と観察を実施した。	○実技研修会
○理作品展	白井小学校を会場として開催した実験観察等の活動時間を一単位時間の中で保証し、十分な活動をします。	○理作品展
○理研究部	会員の皆さんには今頃学期末処理の忙しい毎日を過ごしていらっしゃるかと察します。	○理研究部
○理研究部	会員の皆さんのお陰とこの紙面を借りて心よりお礼を申し上げます。	○理研究部
○理研究部	さて、今年度の研究部テーマは昨年に引き続き「子どもたちが興味を持ち、主体的に参加する理科学習はどうすればよいか」ということでした。このテーマのもとで今年度の研究が進められました。	○理研究部
○理研究部	○今年度から二ヵ年にわたり、四街道市立大日小学校が印教連指定研究学校として研究を進めております。	○理研究部
○理研究部	「自ら考え、働きかける楽しい理科学習をめざして」というテーマのもとで、大日小学校の先生方がいして今年度のまとめとします。	○理研究部

六月一六日

・中学校実技研修会（木刈中）  
（東京湾横断道予定地）

\*プレバラートの製作

七月四日

・小学校実技研修会（大山口小）  
\*楽しい理科工作（低学年）

八月五日・八月二八日

・アクリル板を利用した教材作り（高学年）

八月七日

・野外研修会（県立中央博物館）  
\*理科学習に役立つ、博物館の利用方法の検討や情報収集

九月一三日

・理科作品展・研究員会（印西中）  
\*研修事業は右記の③⑤⑥を実施

九月二十一日

・理科研究部総会

五月十八日

・理科主任会議

六月十三、十四日

・研究員集会

八月三日

・野外研修会

八月二十三日

・実技研修会

九月六日

・小・中別計画で実施

九月十九日

・理科作品展

九月二十六日

・研究員会

十月十六日

・研究員集会

十一月

・理科研究部反省会

十二月

・低学年 9月・2回

一月

・高学年 10月・2回

二月

・南小、四街道小 9月・3回

三月

・中学校 7、9月・3回

「東京湾の生物採集と観察」  
(東京湾横断道予定地)

九月十九日～二十一日

\*珠算55点、數74点、駄47点  
合計二百一点

小学校からの出品が多く、中学校から校内選考を通じて出品されたものは三点の科学論文のみでした。郡理科作品展への中学校の出品がゼロであったため、次年度に期待したいと思っています。

本年度に実施した事業は次の通りである。（研究員研修会は除く）

①理科研究部総会（四・二二）

②役員会（五・一九）

③中学校理科類研修会（六・二八）

④役員会（七・一二）

⑤小学校理科講研修会（七・二七）

⑥理科野外研修会（八・七）

⑦理科作品展（九・一九～二一）

八月五日・八月二八日

・研究員集会（印西中）

\*教材研究好指導計画立案

九月二十一日

・理科研究部

九月二十一日

・研究員会

九月二十一日

・研究員会